

# 第21号



ニュース

ニュース

### \*加盟団体\*

- ・ NTT西日本広島 ソフトテニスクラブ
- ・ サンフレッチェ広島
- ・ JTサンダース
- ・ 湧永製菓
- ・ 広島メイプルレッズ
- ・ 広島ガスバドミントン部
- ・ 中国電力陸上競技部
- ・ コカ・コーラウエスト
- ・ レッドスパークスホッケー部
- ・ 広島東洋カープ



日本  
リーグ

## 男子がV奪回・中堀初の百勝

### 《NTT西日本の成績》

#### ※男子

○2-1宇部興産、○3-0トヨタ自動車、○3-0東邦ガス、○3-0枚方信金、○2-1大鹿印刷、○3-0京都市役所、○2-1川口市役所▽順位 ①7勝

#### ※女子

○2-1ヨネックス、○3-0ワタキューセイモア、●0-3ナガセケンコー、●1-2東芝姫路、○3-0タカギセイコー、○2-1阿波銀行、○2-1NTTドコモ四国▽順位 ④5勝2敗

### 女子は4位

ソフトテニスの日本リーグは17日から3日間、広島グリーンアリーナで行われ、NTT西日本広島の男子は7戦全勝で2年ぶり15度目の優勝を飾った。また中堀が東邦ガス戦で高川と組んでダブルスに勝ち、リーグ史上初めてとなる通算100勝を達成した。

4年ぶりの頂点を狙った女子は、2日目に優勝の東芝姫路、ナガセケンコー、ヨネックスと5勝2敗で三つ巴となり得失点差で4位に終わった。

### 福岡国際マラソン 尾方途中棄権

#### 中国電力 陸上競技部

福岡国際マラソンは5日行われ、中国電力の尾方は招待選手として1年9カ月ぶりの42.195キロにチャレンジした。

しかし、悔しい途中棄権となり、目指していた復活レースとはならなかった。

## トップス 活動資金確保にご協力を



トップス広島は、夢と潤いのある「スポーツ王国ひろしま」の実現と地域の活性化を図るための活動資金づくりの一環として清涼飲料水の支援自販機第1号機を広島市中区、広島信用金庫本店南口に設置した。

17日に行われた設置除幕式には山下理事長やサンフレッチェ、メイプルレッズ、コカ・コーラウエスト、広島ガスの選手らが出席した。

自販機はトップスカラーの真っ赤で、トップスや加盟9チームのロゴがあしらわれている。

売上金の1割が支援金となり、来年中には100カ所の設置を目指している。

出席したコカ・コーラの駒沢選手ら4チームの選手がさっそく利用していた。

皆さんもトップス広島の活動の活性化にご協力をお願いします。

## 支援自販機 設置

## 槇野、大喜び

### ベストイレブン フェアプレー賞

Jリーグ年間表彰式「Jリーグ・アウォーズ」は6日、東京都内であり、槇野がベストイレブンとフェアプレー個人賞を初めて受賞、喜びに浸った。

## 防府読売マラソン 地元でラストラン 梅木、46位

防府読売マラソンは19日、防府市陸上競技場を発着点とする42.195キロのコースで行われ、最後の挑戦となった梅木は、2時間37分39秒で46位となった。梅木にとっては、19度目となるレースだった。また、本多は2時間19分30秒で4位に食い込んだ。

優勝はセルオド・バトオチル(モンゴル)

ベストイレブンの受賞は1994年の高木、2005年の佐藤に続いて3人目。フェアプレー個人賞は全34試合に出場、警告ゼロが評価された。

また、クラブも初のフェアプレー賞高円宮杯を受けた。

Jリーグは4日、シーズンを終えた。サンフレッチェは名古屋と最終戦を戦い、1-2で敗れたが、7位を確保、賞金1千万円を獲得した。ACLから始まったシーズン。ナビスコ杯で準優勝するなど健闘したが、目指した2年連続ACL出場は逃した。



## 7位を確保

### 《J1勝敗表》全日程終了

	試	点	勝	分	敗
①名古屋	34	72	23	3	8
②G大阪	34	62	18	8	8
③C大阪	34	61	17	10	7
④広島	34	60	16	12	6
⑤川崎F	34	54	15	9	10
⑥清水	34	54	15	9	10
⑦広島	34	51	14	9	11
⑧横浜FM	34	51	15	6	13
⑨新潟	34	49	12	13	9
⑩浦和	34	48	14	6	14
⑪磐田	34	44	11	11	12
⑫大宮	34	42	11	9	14
⑬山形	34	42	11	9	14
⑭仙台	34	39	10	9	15
⑮神戸	34	38	9	11	14
⑯FC東京	34	36	8	12	14
⑰京都	34	19	4	7	23
⑱湘南	34	16	3	7	24

## GK 下田引退 ひと筋17年 コーチ就任

元日本代表GK下田の引退が決まった。94年から17シーズン広島ひと筋。今後はGKコーチとして指導者の道を歩む。98年から正GKとしてゴールを守り、J1、J2合わせ331試合に出場。08年に左ひざを痛めてしまい3シーズン公式戦出場はなかった。11月に戦力外通告を受けた。

## アジア大会 成績

### ◆ハンドボール◆

【男子】=湧永製薬

▽1次リーグA組

- 27-33 カタール
- 64-14 モンゴル
- 27-22 中国
- 54-26 インド
- 36-28 サウジアラビア

※順位 ①4勝1敗 (2位サウジアラビアとは当該国対戦成績による。準決勝進出)

▽準決勝

- 29-30 イラン

▽3位決定戦

- 27-20 サウジアラビア

【女子】=メイプルレッズ

▽1次リーグB組

- 31-27 北朝鮮
- 32-16 インド
- 19-25 中国

※順位 ②2勝1敗 (準決勝進出)

▽準決勝

- 29-28 韓国

▽決勝

- 22-31 中国

\*植垣23点/43射

新城6点/16射

◆ホッケー◆=コカ・コーラウエスト

【女子】

▽リーグ戦

- 4-1 カザフスタン
- 4-2 マレーシア
- 3-0 インド
- 1-3 中国
- 8-0 タイ
- 0-2 韓国

※順位 ③4勝2敗 (準決勝進出逃がす)

\*小野0点

駒澤、ケガで欠場

◆バレーボール◆=JT

【男子】

▽1次リーグD組

- 3-0 ミャンマー
- 3-0 クェート
- 3-0 カタール
- 3-0 香港

※順位 ①4勝 (2次リーグ進出)

▽2次リーグ

- 2-3 インド
- 1-3 韓国

※順位 ③2敗 (準々決勝進出)

▽準々決勝

- 3-0 中国

▽準決勝

- 3-2 韓国

▽決勝

- 1-3 イラン

\*菅5点

◆ソフトテニス◆=NTT西日本広島

【男子】

※団体

▽予選リーグA組 ○3-0 ミャンマー、○2-1 中国、○3-0 モンゴル▽準決勝 ○2-1 韓国 (中堀・高川○5-3)

▽決勝 ●1-2 台湾 (中堀・高川●4-5)

※ダブルス=中堀・高川

▽1次リーグF組 ○5-1 ラオス、○5-1 中国▽準々決勝 ○5-2 中国

▽準決勝 0-5 韓国

【女子】

※団体

▽予選リーグB組 ○3-0 フィリピン、○3-0 北朝鮮、○2-1 台湾

▽準決勝 ○2-1 中国 (佐々木・大庭○5-3)

▽決勝 ○2-1 台湾 (佐々木・大庭○5-2)

※シングルス=大庭

▽1次リーグC組 ○4-0 インド、○4-0 モンゴル、○4-0 中国

▽準々決勝 ○1-4 韓国

※ダブルス=佐々木・大庭

▽1次リーグA組 ○5-0 インド、○5-0 モンゴル、●1-5 中国

▽準々決勝 ○5-4 台湾

▽準決勝 ●1-5 韓国

※混合ダブルス=佐々木・篠原 (日体大大学院)

▽1回戦 ○5-0 インド

▽準々決勝 ●4-5 台湾

## コカ・コーラにまた「ソニーの壁」

### 《コカ・コーラウエストの成績》

▽1次リーグB組

- 3 (0-0、3-0) 0立 命 大
- 3 (1-2、2-0) 2グラク・ミスカイ
- 1 (1-0、0-0) 0東海学院大

※順位 ①3勝

▽決勝

- 0 (0-0、0-1) 1ソ ニ -

### 全日本女子ホッケー選手権

MF駒澤、DF張を欠いた頂上決戦。前半をしのいだあと後半半ばの失点が重くのしかかり、反撃も及ばず無得点で涙を飲んだ。

今季5戦目の対戦のソニーとは1分け4敗。

ホッケーの全日本女子ホッケー選手権は9日から4日間、岡山県赤磐市熊山運動公園などで開かれ、コカ・コーラウエストは、決勝でソニーと対戦、初優勝を目指したが、後半半ばに失点、0-1で敗れ、またソニーの高い壁に阻まれた。



# 1点の重み準V

### 《カーブの新入団選手》

指	背番	選手名	年齢	Pos	投打	身長	体重	出身
1	11	福井 優也	22	投手	右右	178	78	早大
2	22	中村 恭平	21	投手	左左	186	74	富士大
3	28	岩見 優輝	23	投手	左左	177	77	大阪ガス
4	30	金丸 将也	23	投手	左左	187	87	東海理化
5	61	磯村 嘉孝	18	捕手	右右	178	82	中京大中京高
6	56	中崎 翔太	18	投手	右右	186	90	日南学園高
7	69	弦本 悠希	21	投手	右右	176	76	IL徳島

### ◆育成◆

1	125	山野 恭介	18	投手	右右	180	82	明豊高
2	121	池ノ内亮介	22	投手	右右	175	75	中京学院大

(注) 指はドラフト指名順、ILは四国・九州アイランドリーグ



期待に胸を膨らませる若手投手の新人入団会見が行われ、育成選手を含め9人が抱負を話した。ドラフト1位の福井(早大)ら9人のうち抱負を改めて示した。

## キラ星9人お披露目

これまで高校生中心にドラフト指名してきたが、9年連続負け越しとなったことなどから方針を転換?1位から4位までを大学、社会人の投手を獲得した。

年明けからのキャンプを通して、何人が即戦力としてはばたか。新しいシーズンへ向けての始動が楽しみだ。

## 頂点へあと1勝

### 全日本バレー選手権

バレーボールの全日本選手権は16日から東京・代々木競技場で始まり、2回戦から登場のJTは準々決勝で東レ、準決勝で堺を下し決勝に進んだ。決勝は23日にサントリーと3年ぶりの優勝をかけて対戦する。

### 《JTの成績》

▽2回戦

- 3 (23-25、25-13、25-19、25-17) 1創造学園大付高

▽準々決勝

- 3 (33-31、19-25、25-21、29-27) 1東レ

▽準決勝

- 3 (23-25、25-23、18-25、25-23、15-13) 2堺

## 力強く前進

### 再開の日本リーグ

中断していたハンドボールの日本リーグ男子は4日再開。湧永製薬は地元で連覇を目指す大同特殊鋼と対戦、37-17の大差で下し7勝目を挙げた。続くトヨタ紡織九州戦は、優位に展開しながら後半追い上げを許し、終了直前に痛恨の同点ゴールを奪われ引き分けた。

現在、7勝1分け2敗で大崎電気、大同特殊鋼に次ぎ3位につけている。

男子は全日本総合選手権や世界選手権などのため再び中断、来年2月に再開する。



### 植垣、新城が代表選出

#### アジア女子選手権

アジア女子選手権は世界選手権予選を兼ねカザフスタンで開かれ、メイプルレッズから植垣と新城が代表に選出された。

### 全日本総合バドミントン



## 複小池組 4強逃がす

バドミントンの全日本総合選手権は7日から6日間代々木第2体育館であり今別府(ヨネックス)と組みダブルスに出場の小池は準々決勝で敗れた。シングルスの後藤は初戦で敗退した。



### \*ロゴマークの意味\*

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。

ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。